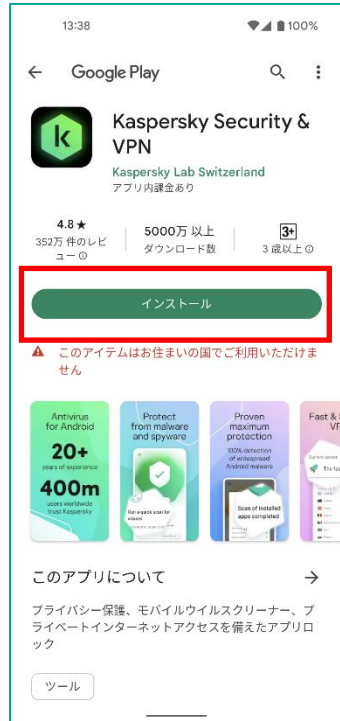


カスペルスキー
Android版の
バージョンアップ情報
インストール手順

インストールフロー（新規）（Android OS 12上の挙動）



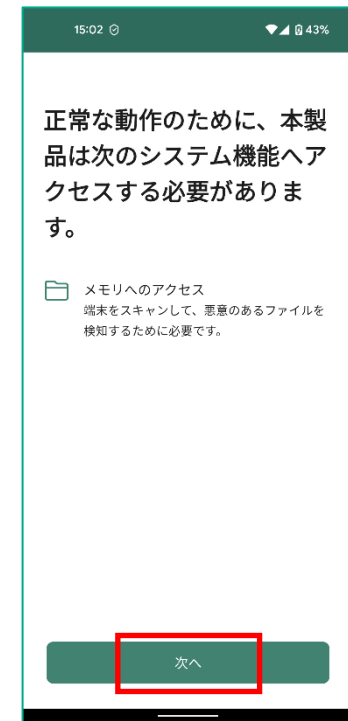
(1) Google Playでインストール



(2) 開く



(3) 次へ



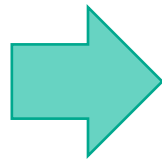
(4) 次へ

※画面はAndroid OS 12上で撮影しております。

インストールフロー(新規)



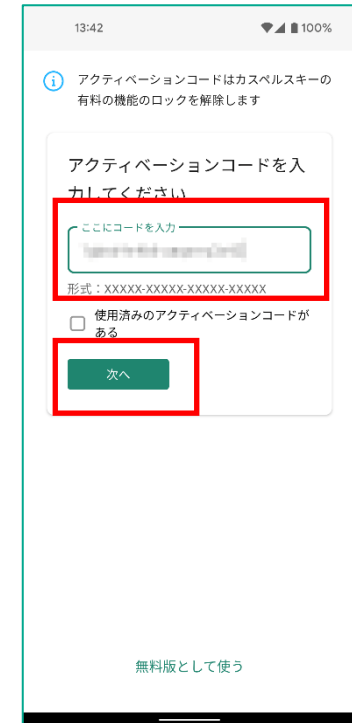
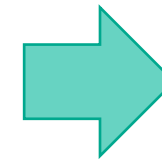
(5) 全ファイルの管理権を付与スイッチをON



(6) ライセンスをお持ちの方はこちら



(7) 「アクティベーションコードを入力」



(8) アクティベーションコードを入力して、次へ

インストールフロー(新規)



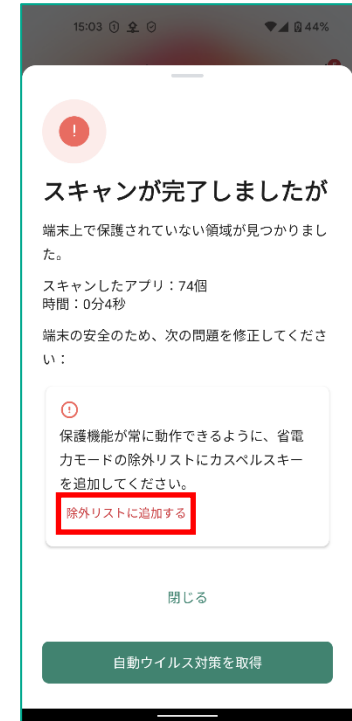
(9)OK



(10) スキヤン

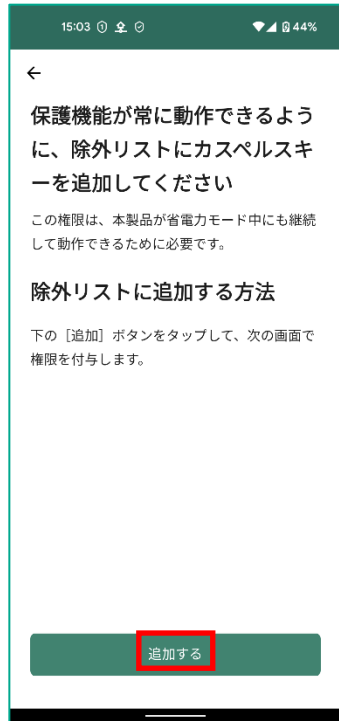


(11)初期 スキヤン
完了を待ちます

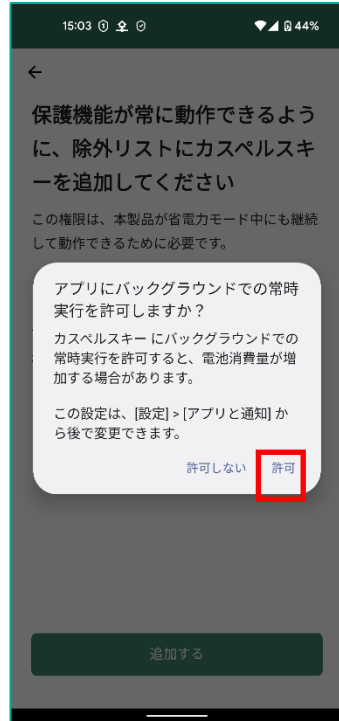


(12) 「除外リスト
に追加する」

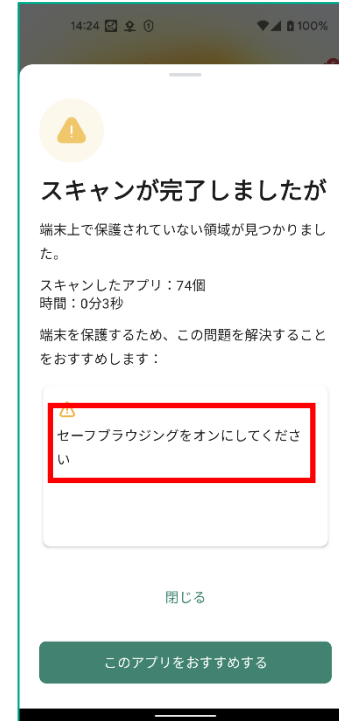
インストールフロー(新規)



(13)「追加する」



(14)「許可」
※OSバージョンにより表示が異なる場合があります。

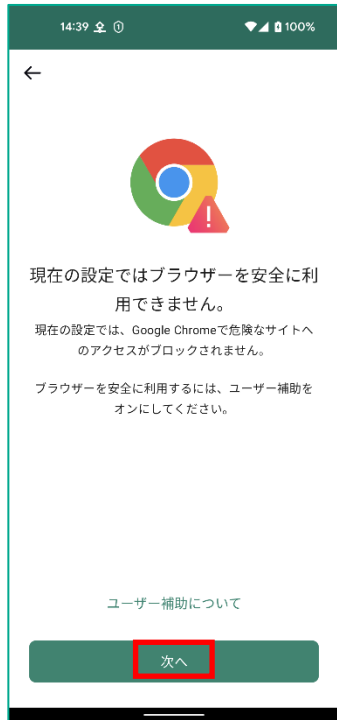


(15)セーフブラウジングをオンにします。

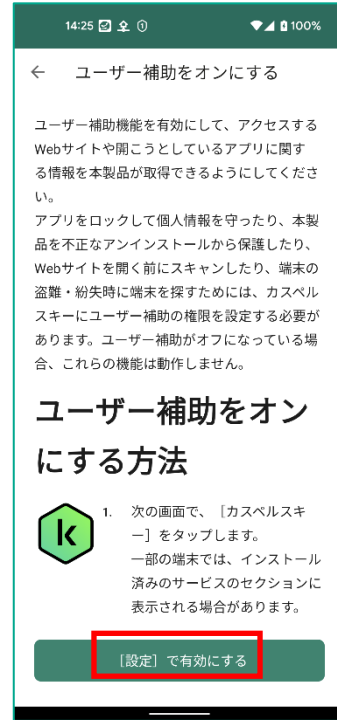
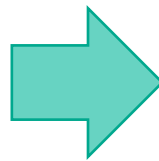


(16) 次へ

インストールフロー(新規)



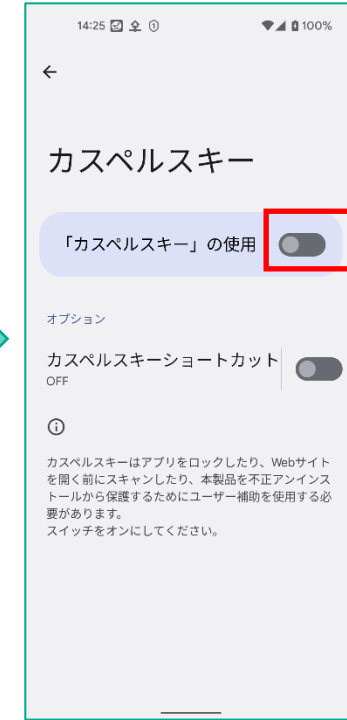
(17) 次へ



(18) [設定]
で有効にする

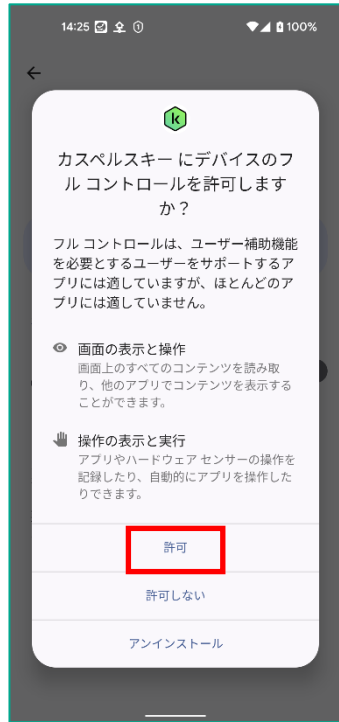


(19) 「カスペルス
キー」を選択

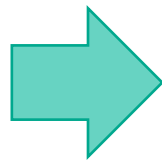


(20) 「カスペルス
キー」の使用

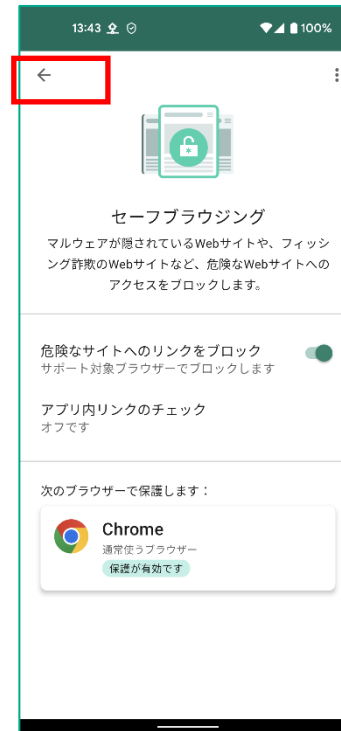
インストールフロー(新規)



(21)「許可」



(22)「次へ」



(23)戻る



(24) 閉じる

インストールフロー(新規)



(25) インストールと初期設定の完了

※本フローは最低限の初期設定のみです。引き続きマイカスペルスキーとの連携および「端末を探す」(旧:盗難対策)機能の設定を済ませることを推奨します。

インストールフロー（旧バージョン利用中）

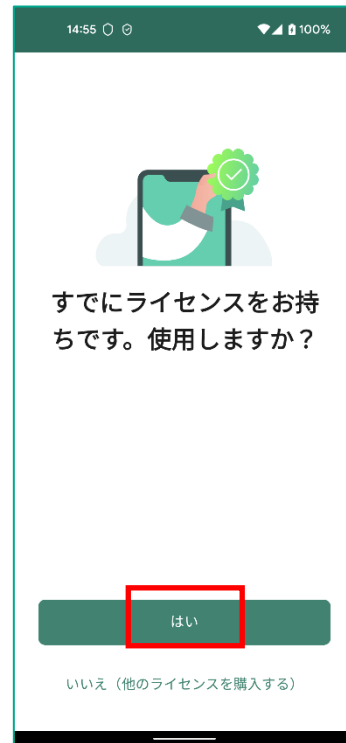
新規インストールの(1)から(5)までは同じです。

新バージョンが旧バージョンを認識した場合、以下追加のフローが発生します。

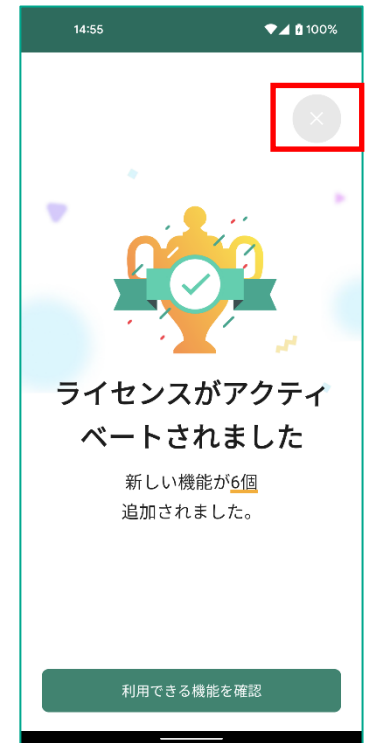
- (1) 新バージョンが旧バージョンのライセンスを認識できた場合、引継ぎを推奨します。

かならず「はい」を選択してください。

新バージョンが旧バージョンのライセンスを認識できなかった場合は、そのまま新規インストールのフローを継続します。



- (2) ライセンスの引継ぎが完了しました。
以降は、新規インストールの(9)のフローと同じとなります。

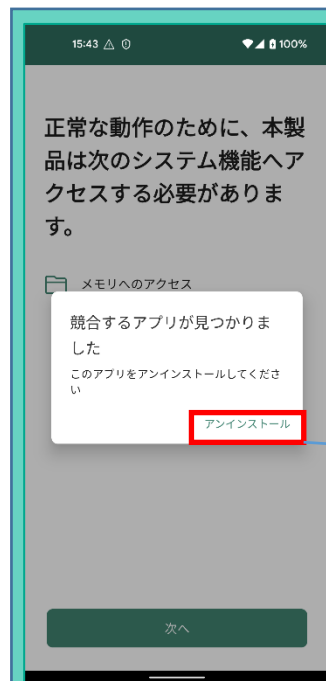


※画面が変更される場合があります。

旧バージョンのアンインストール

<注意事項>

旧バージョンをそのまま使った場合、通知(適宜)と警告(アプリ起動時)が表示されます。いずれも新バージョンのダウンロード(Google Play)へ誘導します。

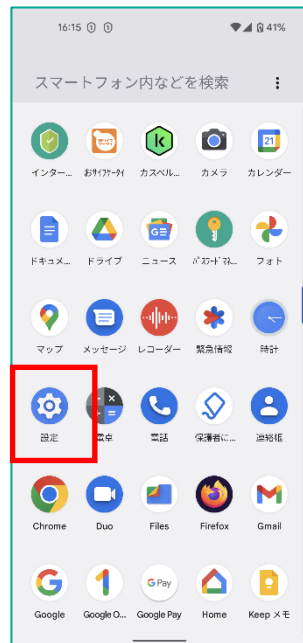


注意！
旧バージョンを起動時に←の画面が表示される場合があります。
このとき、「アンインストール」をタップせずに、次のスライドに従って旧バージョンをアンインストールしてください。

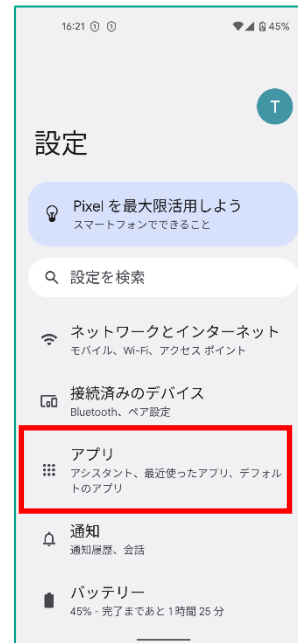
タップしない！

旧バージョンのアンインストール

以下操作画面は Pixel 5 : Android OS 12上で撮影したものです。環境が異なる場合は、お客様端末上の環境に読み替えて操作をお願いします。



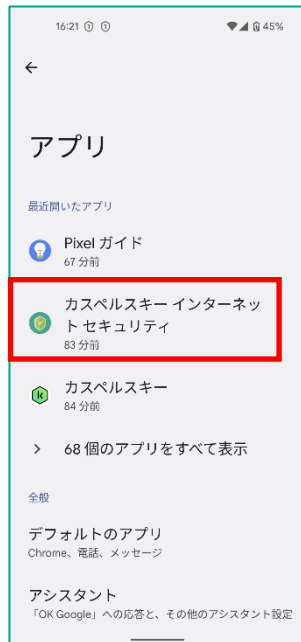
(1)設定を開きます



(2)アプリを開きます

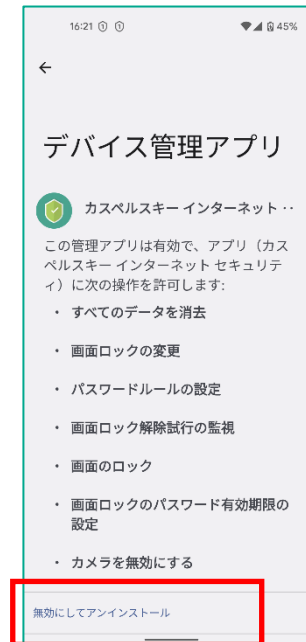
※Android OS 11以前では「アプリと通知」と表示される場合があります。

旧バージョンのアンインストール



(3)「カスペルスキー インターネットセキュリティ」を選択します。

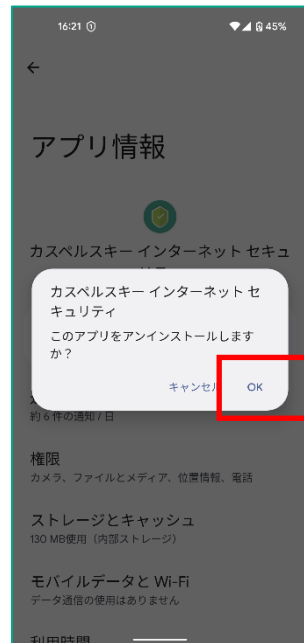
※上位にカスペルスキー インターネット セキュリティ表示されない場合は「n個のアプリをすべて表示」を選択します。



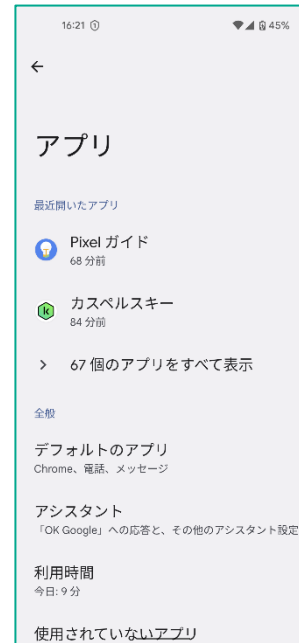
(4)「無効にしてアンインストール」を選択します。

※Android 11以前では「アンインストール」の選択後に「無効にしてアンインストール」の表示になる場合があります。

旧バージョンのアンインストール



(5)「OK」を選択します。



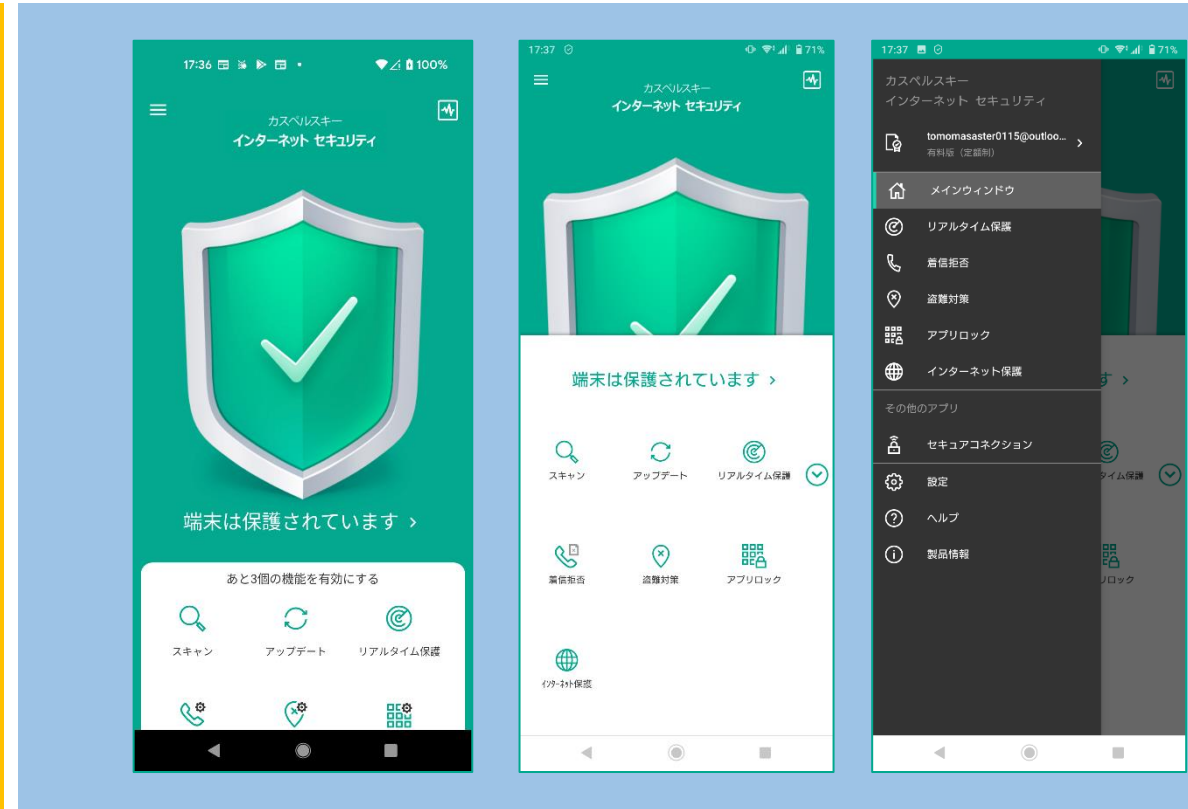
(6) カスペルスキー インターネット セキュリティがアンインストールできたことを確認します。

この操作でも、アプリのアンインストールができない場合は弊社サポートまでお問い合わせください。

メインUI差分



新バージョン



旧バージョン

機能差分 - 新機能紹介

(2) セーフメッセージング

テキストメッセージ(SMS)やインスタントメッセージ時に、フィッシングサイトへのリンクが含まれているか確認します。

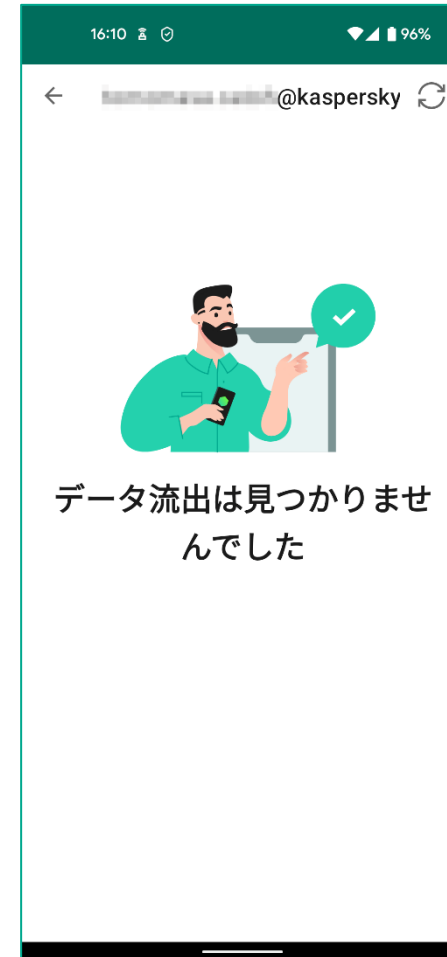
日本独自のメッセージングアプリには対応しておりません。(例: RakutenLink, Yahoo mail 等)



機能差分 - 新機能紹介

(3) データ流出チェック

マイカスペルスキーで連携したメールアドレスをキーに、ダークウェブ上での流出状況をチェックします。従って、マイカスペルスキー連携していない場合はこの機能は利用できません。(ログインが誘導されます)。



機能差分 - 新機能紹介

(4) 脆弱性設定スキャン

お使いのデバイス(端末)にぜい弱な設定が残っていないか? スキャンします。例えば、USBデバッグをONにしている場合はその警告対象となります。

この機能は定期的にバググラウンドで実施されます。マイカスペルスキー連携している場合は結果をマイカスペルスキーで見ることができます。



機能差分 - 新機能紹介

(5) アプリ管理

アプリの権限管理をサポートします。
例えば、使用していないアプリへの権限付与を抑制したり、潜在的なリスクのアドバイスをします。

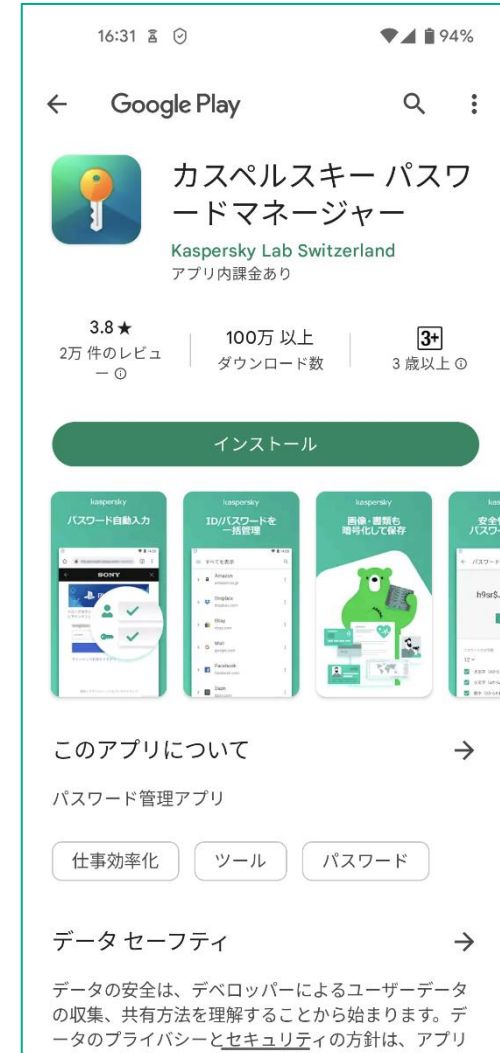


機能差分 - 新機能紹介

(6) パスワードマネージャー

カスペルスキーパスワードマネージャーをインストールしている場合はショートカット(アプリ呼び出し)となります。

カスペルスキーパスワードマネージャーがインストールされていない場合は、Google Playへ誘導します。



機能差分 - 新機能紹介

(7) Secure QR Scanner

QRコードで読みだしたリンクをスキャンします。危険なサイトの場合は、アクセスをブロックします。

